

JAPAN BOATSHOW2023

INTERNATIONAL

開催概要

- 【名 称】 ジャパンインターナショナルボートショー2023
 【主 催】 一般社団法人 日本マリン事業協会
 【会 期】 2023年 3月23日(水)～26日(土) 4日間
 オンライン会場 2023年 3月1日(水)～5月28日(日)
 【時 間】 3月23日(水) 11:30開場 17:00閉場
 パシフィコ横浜(10:00～プレスアワー、11:45～開会セレモニー)
 3月24日(木)～26日(土) 10:00開場 17:00閉場(3日間共通)
 【入場料】 一般(高校生以上)1,500円 2会場どちらにも入場できる共通券を発行。※中学生以下無料
 【会 場】 パシフィコ横浜(屋内展示)
 横浜ベイサイドマリーナ(フローティング展示)
 ※2会場のアクセスはシャトルバス(無料)、シャトルボート(有料)を運行予定



パシフィコ横浜会場

〒220-0012
 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1
 TEL : 045-221-2155
 URL : <https://www.pacifico.co.jp/>



シャトルバス 無料

シャトルボート 有料

横浜ベイサイドマリーナ会場

〒236-0007
 神奈川県横浜市金沢区白帆1番地
 TEL : 045-776-7590
 URL : <https://www.ybmarina.com/>



出展のお申込み

詳細は
 「出展要項・規則」を
 ご覧ください。

2022年10月初旬
 出展申込開始

2022年10月28日
 出展説明会

2022年12月24日
 出展申込締め切り

お問い合わせ・お申し込み先：ボートショー運営デスク
 TEL : 03-5542-1205 E-mail: boatshow@marine-jbia.or.jp

出展検討の皆さまをサポートしてまいります。

「出展が初めてで不安」という企業・団体の皆さまをサポートする「ボートショー運営デスク」を開設しています。ボートショーにおいて出展から撤出までの質問等にお答えしますので、ぜひ運営デスクまでお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取り組み

(一社)日本マリン事業協会では新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴うボートショールールを策定しています。三密の回避など基本的な対策事項の他、屋内展示における通路幅の確保等、詳細は出展要項・規約をご覧ください。



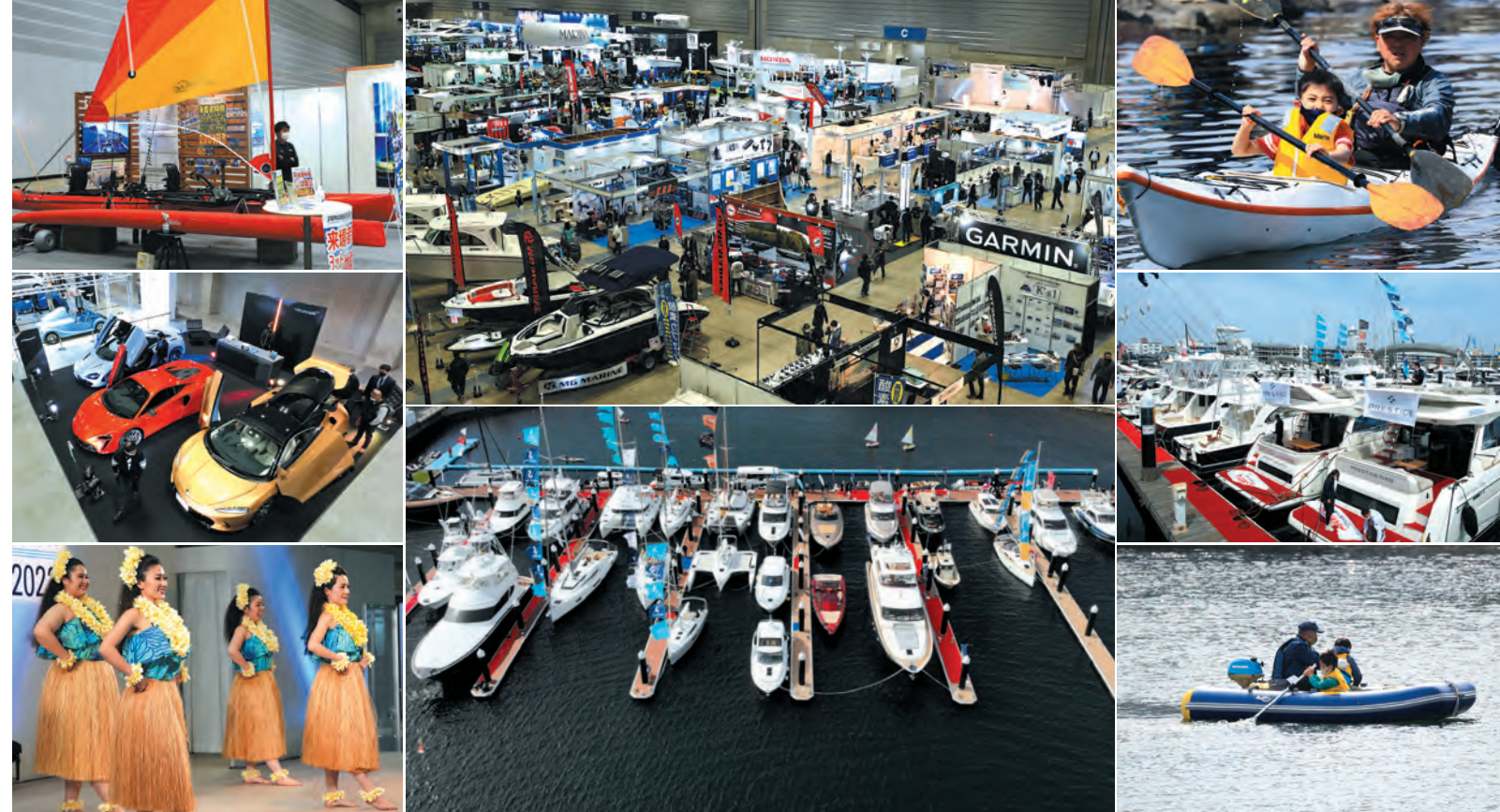
ジャパンインターナショナルボートショー 2023 についてのお問い合わせ

ボートショー運営デスク

〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-10-12 国際興業第2ビル 4F (一社)日本マリン事業協会内
 TEL : 03-5542-1205 FAX : 03-5542-1206 E-mail: boatshow@marine-jbia.or.jp



(一社)日本マリン事業協会
 Japan Marine Industry Association



JAPAN BOATSHOW2023

INTERNATIONAL

出展のご案内

第62回を迎える国内最大級のマリンイベント

「ジャパンインターナショナルボートショー」では、

来場者の方々に「ボートショーでこそ味わえる上質な時間と空間と体験」を提供します。

2023年はマリンレジャーを中心に、釣り、アウトドア、アパレル、自動車などの商品や各種サービスを揃えて、

こだわりのライフスタイルをもったお客様をお迎えしたいと思います。

是非「ジャパンインターナショナルボートショー」へのご出展を検討賜りますようお願い申し上げます。

第62回 ジャパンインターナショナルボートショー2023

2023 3月/23(水)・24(木)・25(金)・26(土)

会場 パシフィコ横浜展示ホール／横浜ベイサイドマリーナ

オンライン会場 2023 3月1日(水)～5月28日(日)



(一社)日本マリン事業協会
 Japan Marine Industry Association
<http://www.marinw-jbia.or.jp>

掲載写真はイメージです



JAPAN BOAT SHOW 2023

INTERNATIONAL



パシフィコ横浜 会場



ボートショーのメイン会場となるパシフィコ横浜会場では、ボート・ヨット・水上オートバイの最新モデルの展示の他、部品、用品、アパレルといったマリン関連商品が一堂に会します。この他にも、ボート免許やマリーナ情報に加え、釣りやアウトドア用品、マリンライフを豊かにする商品の出展が見込まれております。また会場内のイベントステージでは会期中さまざまなプログラムが催される他、ビギナーからベテランオーナーまでを対象としたセミナー「海ゼミ」や30～40代のファミリー層を対象に親子で楽しめるプログラムを設けて来場動員を図ってまいります。



いつでも、だれでも、どこでも、というオンラインの特長に加え、無料という価値を追加して実施した2022年のオンラインボートショー。全国からご出展頂き、多くの皆様に御覧頂きました。ユーザー数2万6千人、PV数30万回(公式Youtubeチャンネル

オンライン会場



動画再生回数含む)。2023年は更にシンプルな形式でより出展頂きやすいようにバージョンアップし、充実した内容で実施します。

横浜ベイサイド マリーナ会場

保管隻数1,500隻を誇る、国内最大のマリーナ「横浜ベイサイドマリーナ」の特設ボートショー会場では、60隻を超える大型ボート・ヨットのフローティング展示を中心に、陸上ブースや、例年好評の「ベテランからキッズまで」を対象としたさまざまな体験乗船会の実施を予定しております。



直近で新しく船舶免許を取られた方、マリンレジャー業界と親和性の高い「釣り」や「キャンプ」等のアウトドアレジャーを楽しまれボートレジャーに興味がある30～40代のファミリー層をターゲットに、雑誌や広告に加え、SNSを駆使して幅広くリーチして参ります。

広報・PR活動



また、ボートショーの特長である多くの富裕層来場者に向けては各出展社様からの動員の他、富裕層向け媒体にも広告展開し、より多くの来場者獲得に向け活動をして参ります。

MARINE VISION 2026

(一社)日本マリン事業協会では「家族で気軽に楽しめるマリンレジャー」をスローガンに掲げて、ボート免許取得者やボートシェアリング新規入会者を含めてボートレジャーへの参加人口を倍増させ、2026年にはマリン人口100万人の達成を目指して活動を展開しています。

拡大するマリン市場に打ち出す最大のビジネスチャンス！



新たなビジネスチャンスを創出

1 新規顧客開拓へのPR、営業のチャンスは4日間

アンケートから得られる来場者像は40歳から60歳の男性、年収1,000万円以上となります。[来場者プロフィール(右下)をご参照ください]質の高いサービス、商品ディスプレイによって生涯優良顧客を獲得する絶好の機会になります。

2 自社商品・サービスのマーケティング

来場者の約7割がボート免許を取得していることから、アクティブ志向の方が多く来場されます。出展企業の商品PRや、リアルなニーズ発掘から自社の認知度調査など、さまざまなマーケティングを行うことができます。

3 信頼のできるビジネスパートナーとの出会いの場

お客様の顔が見え、会社、商品、技術を紹介できるボートショーは、販売・開発などのビジネスパートナーと出会うチャンスです。

4 他業種からでも確実な新規参入のチャンスです。

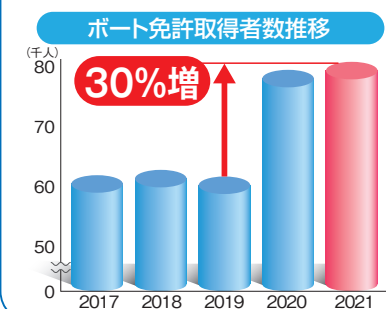
マリンレジャーは魅力的なマーケットです。感度の高い来場者やメディアに対し、出展企業がそれぞれの魅力を出し合うことで、相乗効果が期待できます。

5 出展者による商品・サービスPR(有料)

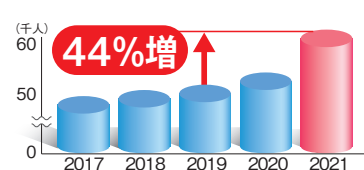
パシフィコ横浜会場では出展者の商品・サービスをメインステージでプレゼンテーションできる「出展者PR枠」を設けております。会場内のメインステージが利用できますので、多くのお客様に自社のPRが可能となります。

注目を集めるマリン市場

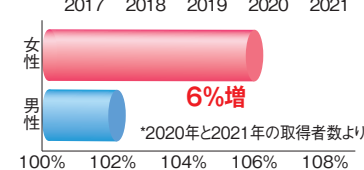
ボート免許取得者数やシェアリング需要はコロナ前と比較し大きく伸張しています。またボート免許では女性の取得者数が大幅に増加しております。



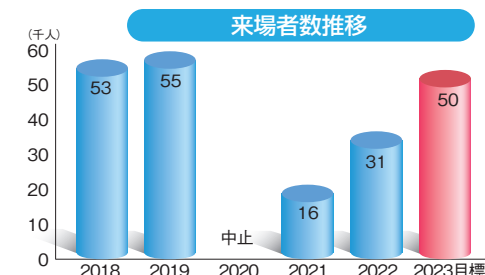
ボートシェアリング新規入会者数推移



男女別ボート免許取得数比較



安全・安心に運営できる
コロナ対策を整え、
今回は5万人の来場を目指します。



ボートショー来場者プロフィール

令和2年度国税庁「民間給与実態統計調査」を基に算出された、給与階層別データによれば、1,000万円以上は全体の5%です。2022年ボートショー来場者アンケートでは、1,000万円以上が26%となっています。

